

A 水系整備ゾーン



御清水から中島池、三の丸（東丸）外構水堀を経て広瀬川へつながる水系を意識した整備を行い、来訪者が水辺を散策しながら、自然環境を利用した水利システムについての理解を深めるゾーン。

B 本丸整備ゾーン



城の最高所から眼下に広瀬川や市街地を見下ろし、仙台城跡の一つの特徴である山城的性格や城下と城との関係性の理解を深めるとともに、石垣等や御殿等の遺構の整備により、城の主郭である本丸跡の理解を深めるゾーン。

C 大手門整備ゾーン



市民にとって仙台城跡のシンボルと意識されている大手門と脇櫓を中心に、周辺の石垣等の地表頭を遺構や、二の丸詰門、勘定所等の遺構を整備し、藩庁であった二の丸についての理解を深めるゾーン。

D 三の丸（東丸）整備ゾーン



水堀と土塁に区画されている曲輪の特徴を生かした整備を行い、大橋方面や東西線の駅からの来訪者や青葉山公園の利用者などが、城郭らしい雰囲気を感じられるゾーン。

E 登城路整備ゾーン



本丸へ至る巽門からと大手門からの2つの登城路について、経路上にある曲輪、城門、石垣等の整備や、来訪者が安全かつ快適に散策できる園路の整備等を行い、城郭の構造についての理解を深めるゾーン。

F 崖地整備ゾーン



本丸周辺の崖地を、遺構保存と城郭としての景観の面から保全のための整備を行い、自然地形を利用した仙台城跡の山城的性格の理解を深めるとともに、城郭としての景観形成を図るゾーン。